

私たちは、地球と人間と社会の調和と共生を図り、  
無限に広がる未来に向けての持続的発展を目指します。

#### ✦調和と共生

- 地球環境との調和と共生
- エネルギーと社会の調和と共生
- 企業と社会の調和と共生

#### ✦未来価値の創造

- 顧客第一の価値創造
- 個の多様な発想による価値創造
- 組織知の発揮による価値創造

### コスモ石油グループ経営理念

#### ●石油業界のジレンマ

石油は燃料や素材、薬品などに姿を変え、人類にさまざまな恩恵をもたらしてきましたが、その一方で、石油の大量消費が地球環境に大きな負担を強いてきました。

#### ●コスモ石油グループの決意

石油エネルギーを主に扱うコスモ石油グループは、この事実を忘れずに、そして、地球レベルで豊かな未来が実現することを願って、地球と人と社会との調和と共生を重んじながら、新しい価値を提供できるエネルギー会社でありたいと考えます。

#### ●2つのスローガン

私たちはこの思いを、「ずっと地球で暮らそう。」 「ココロも満タンに」の2つのスローガンに託しています。このレポートは、この2つのスローガンを柱に、持続可能な社会の実現に向けたコスモ石油グループの取り組みを、皆さまにお伝えするために制作しました。

## 「ずっと地球で暮らそう。」

社会から存続を期待される企業であるために、  
企業市民として、石油事業の枠を超えて、  
地球のために今できること、今すべきことを、  
着実に実行します。



## 「ココロも満タンに」

お客様に選ばれるエネルギー企業であるために、  
「エネルギーの安定供給」を通じて、  
お客様が、心豊かに毎日の生活を送ることができるよう  
サポートします。

「ずっと地球で暮らそう。」

「ココロも満タンに」

## 地球環境問題は、持続的な発展に対する重大な脅威といえます。

コスモ石油グループは、これから先もずっと地球のすべての人々が、豊かに暮らしてつづけていけるよう、環境との調和と共生を追求し、原油開発から製品の販売まで、事業全般の環境負荷低減に尽力するとともに、地球と人に優しいエネルギー供給に向けて、総

合エネルギー企業を目指した取り組みを進めています。

そして、エネルギー事業の枠を超えて地球規模で環境修復・保全活動を展開し、未来を担う子どもたちに環境の大切さを伝える活動を行っています。



### ゼロフレアプロジェクト

これまで燃烧させていた随伴ガスを大型コンプレッサーで地層に戻すことで年間20万トンのCO<sub>2</sub>相当量の温室効果ガスの削減を達成しました。



### 地球環境保全プロジェクト

「ずっと地球で暮らそう。」を合言葉に、コスモ・ザ・カード「エコ」会員の皆さまとともに、熱帯雨林保全やシルクロードの緑化、環境教育支援など6つのプロジェクトを国内外でNPOなどの協力のもと、実施しています。



### 水素ステーション

環境負荷のより低い次世代のエネルギーを見据え、水素をエネルギーとする燃料電池の開発、実証化試験を実施し、種々の試験データをもとに普及啓発活動に取り組んでいます。



### Auto B-cleの展開

お客様のさまざまなニーズに応じたカーケアサービスを提供するため、車検整備工場などを併設したキーステーションSSを中心に、SSのネットワーク化を進めています。



### 安全管理の徹底

災害・事故の「未然防止」と、災害・事故が発生した時に被害を最小限に食い止める「発生時の対応」について、それぞれハード、ソフト両面の対策を実施し、安全管理の徹底に努めています。例えば、災害の発生に備えて、製油所などでは自衛消防隊を組織し、定期的に訓練を行っています。



### コスモ アースコンシャス アクト

広く社会の皆さまにご参加いただきながら、全国FM局と一緒に、地球環境保全を呼びかけるコミュニケーション活動を展開しています。その一つ、クリーン・キャンペーンでは、2003年度、全国の山、川、海、公園など40ヵ所で清掃活動を行いました。

## 持続可能な社会は、安心と安全、そして社会を構成する

あらゆる人々のココロの充足の上に初めて実現するものと考えます。

「ココロも満タンに」の具現化に向けて、コスモ石油グループは、社会のニーズを聞きコミュニケーションを図りながら、エネルギー企業として価値あるサービス、より良い製品を提供しつづけると

時に、誠実な経営と安定した収益を維持し、皆さまからの信頼を得ていくための取り組みを進めています。